

Domaine des Coteaux de Font Curé Beaujolais Villages Vin de Primeur

ドメヌ・デ・コトー・ドウ・フォン・キュレ
ボージョレ・ヴィラージュ・ヴァン・ド・プリムール

大橋健一 MWより タンク・サンプルの試飲コメントが届きました

【2024年のヴィンテージ情報】

春に雨の多い年であったが、ブドウの健康状態は良好でした。9月初めに気温が下がったため、健全な状態で収穫をすることができました。またこの気温の低下により、ブドウがよりゆっくりと熟したため、糖度、酸度ともに高いジュースができました。そして、暑く、日照に恵まれた年よりも、低いアルコール度数となりました。

【外観】 鮮やかな赤紫の色調はヌーヴォーワインの典型性を見せています。

【香り】 苺キャンディーの香りが主体となりますが、グリーンバナナの香りや刈った芝のような清涼感、そしてわずかにペッパーの刺激も感じられます。

【味わい】 フレッシュでバランスの良い高めの酸味、そしてほのかながらも主張するタンニン、ハイトーンでみずみずしさを十分に感じるフィニッシュです。

コメント：2024年10月26日 大橋健一MW



《大橋健一MW》

英国に本拠地を置き、ワイン業界において最も権威と影響力を持つ最高峰資格「マスター・オブ・ワイン」に2015年、日本在住の日本人として初めて合格。現在世界でもわずか418名しか存在しないワイン業界最難関資格。合格した者だけが、国際的に商標権を有した「マスター・オブ・ワイン」を意味する”MW”を自分の名前の後ろに付ける事を許される。ワイン業界の牽引者であり、生産者や流通関係者からも一目置かれる存在である。

Domaine des Coteaux de Font Curé

ドメヌ・デ・コトー・ドウ・フォン・キュレ

4世代にわたって受け継がれてきた家族経営の小規模ドメヌ。

テロワールと環境を尊重したワイン造りで、
高品質のワインを生産している。

父から子へと4世代続く伝統と歴史のある家族経営の小規模ドメヌ。セシエル村とカンシエ=アン=ボジョレー村の境に位置する。プレイ村の畑等、ボジョレー地方で10しかないクリュ・ボジョレーにも畑を所有。テロワールと環境を尊重した持続可能な葡萄栽培を行い、HVE（高環境価値認証）取得。ワイン造りはテロワールと環境に配慮し、手作業で仕立て、葉摘み、間引き、収穫、除梗を行い、独特な風味を持つワインを造っている。セルシエ村、カンシエ=アン=ボジョレー村のほか、クリュ・ボジョレーのプレイ村にも畑を所有。持続可能な葡萄栽培だけでなく、除梗から瓶詰めまでワイン造りの全工程に注意を払う。オーク樽で熟成。2023年 マコンワインコンクール銀賞

